

阪神高速道路株式会社 技術審議会

技 術 審 議 会 資 料

No.8

日付 平成26年7月30日

長期維持管理技術委員会の設立

平成26年7月30日

阪 神 高 速 道 路 株 式 会 社

長期維持管理技術委員会

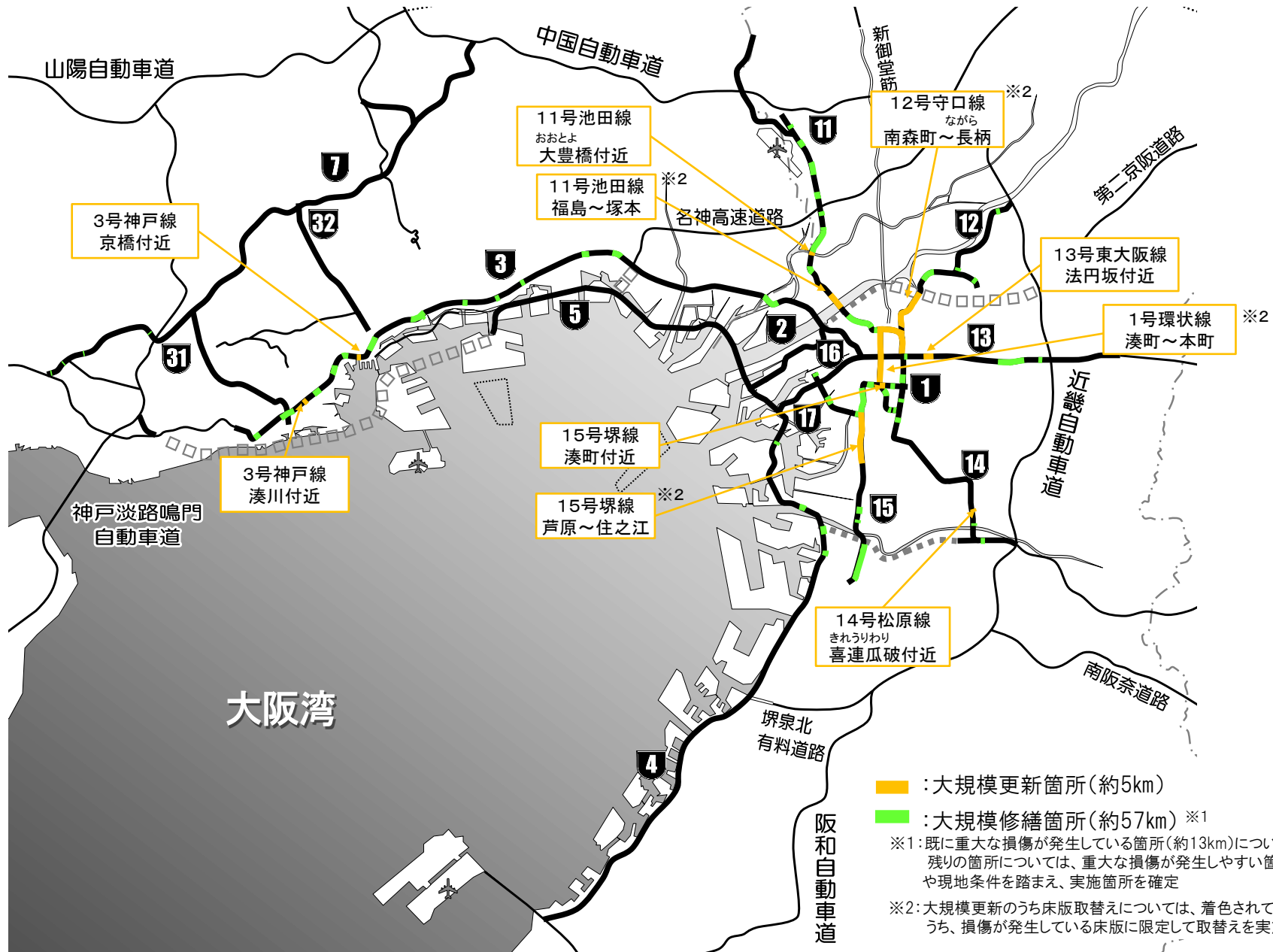
活動方針

平成26年7月30日

【長期維持管理技術委員会の設置と検討項目】

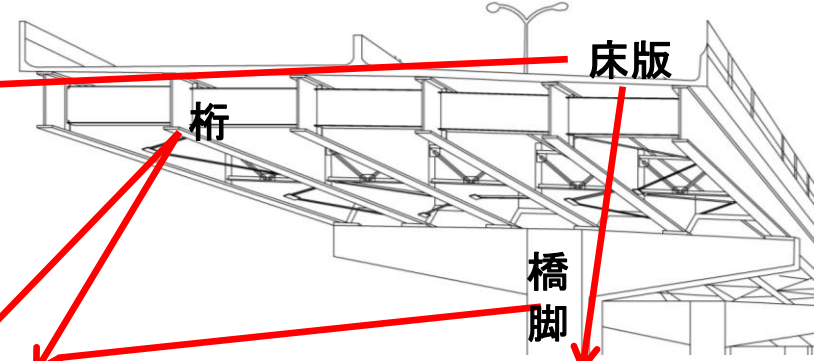
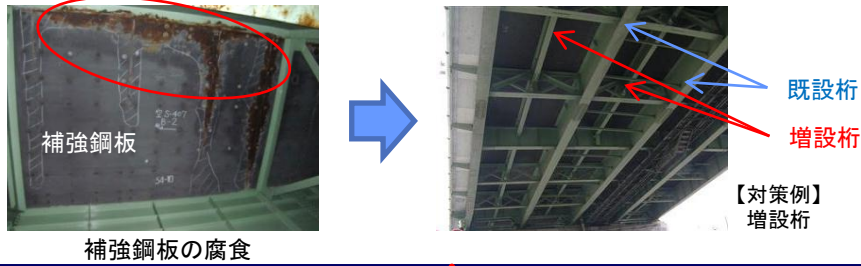
- 「阪神高速道路の長期維持管理及び更新に関する技術検討委員会(平成24年11月設置)」より平成25年4月に提言を受け、これに盛り込まれた技術的課題の継続的検討と、大規模更新等事業計画立案における方針等について、第三者による諮問体制が必要。
- 平成25年技術審議会再編・統合により、特定テーマを審議する委員会は、技術審議会の下に期間を限定して設置することとした。
- 以上の経緯から、今般、上記委員会を引継ぎ、同提言のうち技術的検討事項を審議する委員会として、「長期維持管理技術委員会」を設置することとした。
- 委員会は2年を目途に検討方針を策定、その実施状況を技術審議会に報告し、見直し・継続の要否等を審議する。

更新計画(概略)対象箇所



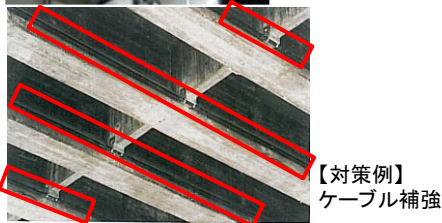
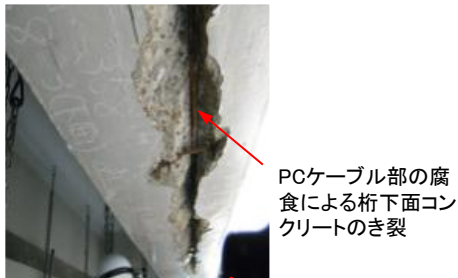
■ 劣化要因による重大な損傷が更に顕在化し、繰り返し補修を実施しても構造物の健全性を引き上げることができない箇所について構造物全体の大規模な補修を実施

鉄筋コンクリート床版における損傷



PC桁における損傷

※PC:プレストレストコンクリート



鋼桁疲労き裂

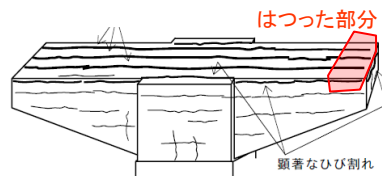


鋼床版Uリブのき裂



アルカリシリカ反応橋脚

(梁側面側の天端コンクリートをはつり、鉄筋を確認)



更新計画(概略)における概算事業費

	延長	箇所	概算事業費
大規模更新	約5km	<ul style="list-style-type: none"> ・1号環状線 湊町～本町 ・3号神戸線 京橋付近、湊川付近 ・11号池田線 福島～塚本、^{おおとよ}大豊橋付近 ・12号守口線 南森町～^{ながら}長柄 ・13号東大阪線 法円坂付近 ・14号松原線 ^{きれうりわり}喜連瓜破付近 ・15号堺線 湊町付近、芦原～住之江 	約1,500億円
大規模修繕	約57km	<ul style="list-style-type: none"> ・4号湾岸線(三宝付近) ・11号池田線(豊中南付近) 等 	約2,200億円
合計			約3,700億円

- ✓ 更新計画に必要な財源については、安定的に確保する制度等の確立が不可欠であり、今後、事業実施に向けて検討が速やかに進められるよう国等と連携
- ✓ 更新事業の実施にあたっては、国、地方公共団体等と十分連携し、お客さまのご理解を得ながら決定

阪神高速道路技術審議会

長期維持管理技術委員会

提言における課題のうち、**構造物の健全性評価手法**(対象構造の選定手法・考え方)と**維持管理システムの高度化**に関する事項

構造技術委員会

専ら**構造的課題**(例 大規模更新・修繕の構造、施工法等)を担当

【委員会構成】

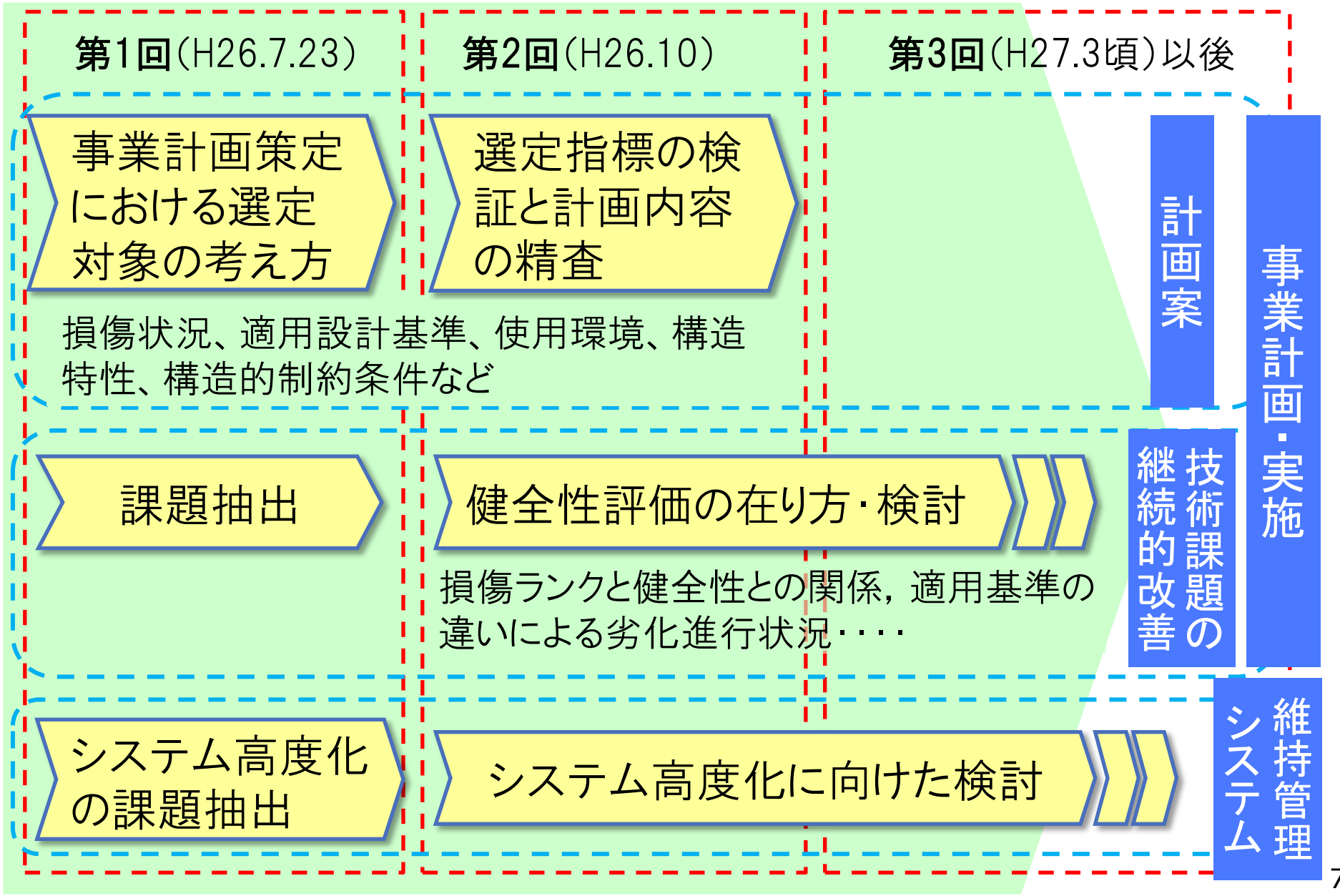
委員長 宮川 豊章 京都大学教授

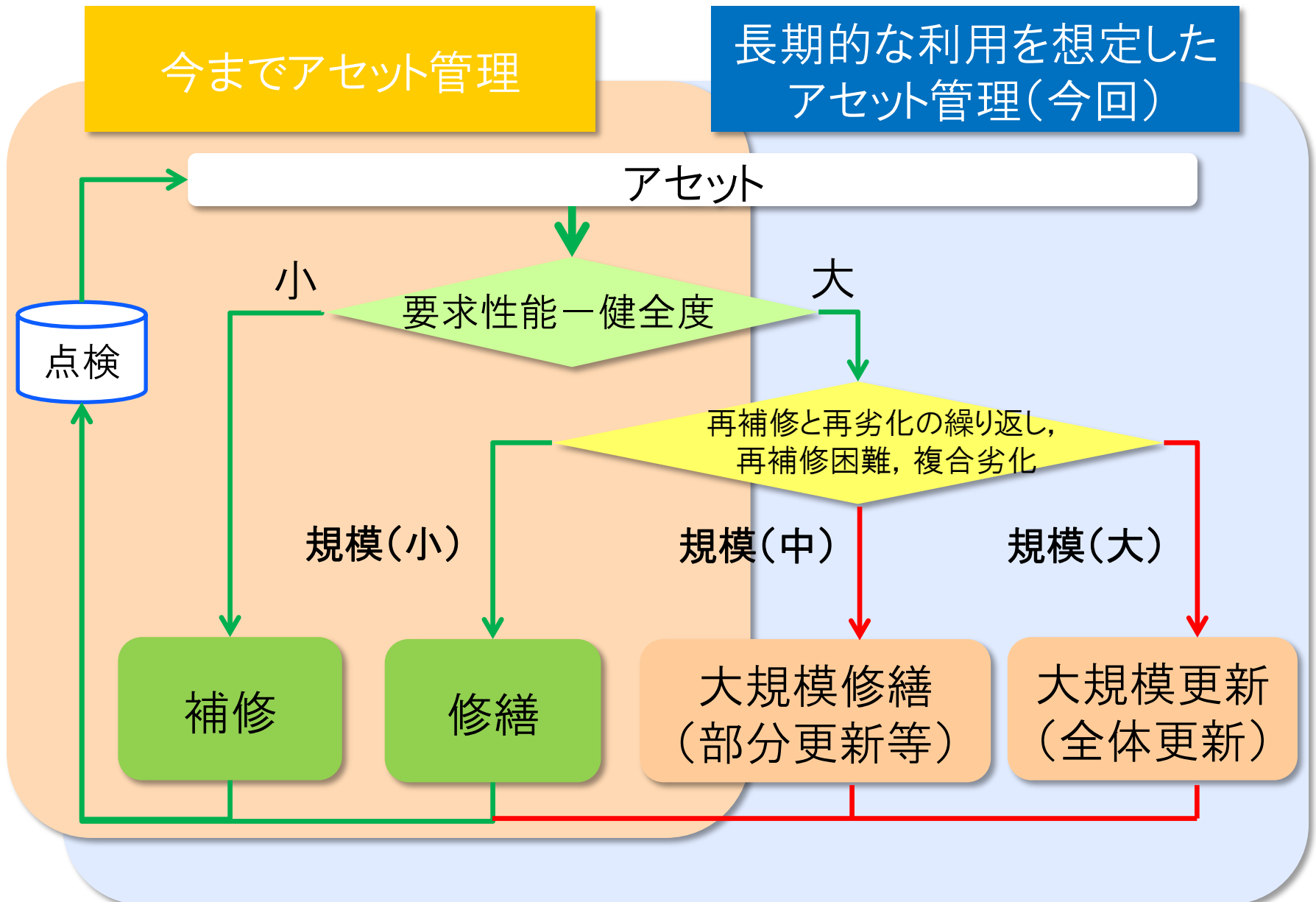
小林 潔司 京都大学教授

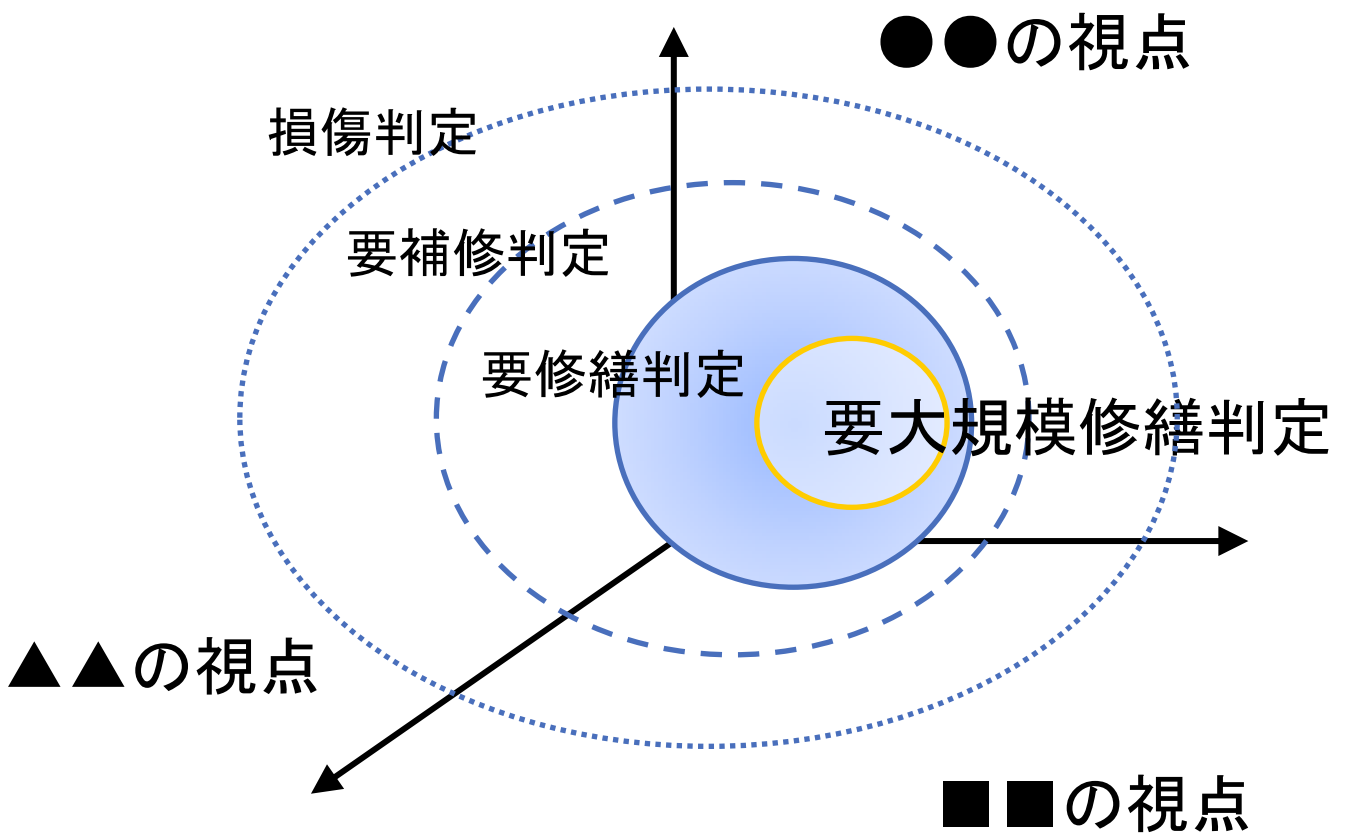
森川 英典 神戸大学教授

杉浦 邦征 京都大学教授

顧問 渡邊 英一 京都大学名誉教授







大規模修繕に絞り込みをかけた多角的な視点を工学的に再整理